

# STAR

## ドリームハロー オート装置

### 取扱説明書・部品表

製品コード K27970  
型式 MTP161HCM10

- 適応トラクター  
ミツビシ MT160/170/190/161/181
- 適応ドリームハロー  
NCM10タイプ

#### △注意

この製品を安全に、また正しくお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をお読みください。

- 間違えた使い方をすると事故を引き起こすおそれがあります。
- お読みになった後は、必ず製品の近くに保管してください。

#### 本製品の使用目的

- このオート装置は、ドライブハローのレーキの動きをセンサーで感知し、その信号をトラクターに伝え、ドライブハローの深さの調節を、トラクターの油圧コントロールでおこない、耕深を一定に規制するものです。使用目的以外の作業には決して使わないでください。
- オート装置は、決められたトラクター型式と作業機の型式に合うように設計してあります。それ以外での使用はしないでください。

#### 安全に作業をするために

##### △注意

- トラクターの取扱説明書「油圧コントロール」の項をよく読んでください。
- 作業機の取扱説明書をよく読んでください。
- オート装置の調整をするときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。
- オート装置の調整をするときは、トラクターの駐車ブレーキをかけ、PTO変速レバーを「中立」の位置にしてください。
- オート装置の調整で、作業機を上げ下げするときは周囲の人や物に注意してください。
- オート装置の調整中に、突然作業機が上下するおそれがあります。十分注意してください。
- トラクターのまわりや作業機との間に人が入らないようにしてください。
- オート装置の調整がすんだら、適正な工具を使い、確実にボルト・ナット類を締め付けてください。守らないと傷害事故や機械の損傷につながります。

## 組立

オート装置の組付けは、部品表を参照して組立ててください。文章中の番号は部品表の番号です。

### △注意

- オート装置を組付けるときは、平らで固い場所を選び、いつでも危険をさけられる態勢でおこなってください。守らないとケガや機械の損傷の原因になります。

- オート装置を組付けるときは、ドライブハローにスタンドを付け、レーキをフリーにしてください。

- (1)土引きハンドルを解除し、レーキをロックしないで代かき作業状態にしてください。
- (2)レーキが他のものにふれていないで、自然に垂れ下がっているようにしてください。

1. ドライブハローのレーキ中央にあるレーキ止ピンを、図のように右側へ組替えます。
2. ①アーム取出板をドライブハローのミッションケース左側の取付板の内側へ、②ボルト③ボルト④バネ座金⑤ナットで取付けます。

#### 補足

1カ所はヒッチアームLと共締めとなります。

3. ⑥センサーアームを①アーム取出板へ取付け、⑦Rピンで抜け止めをします。
4. ⑧プッシュロッドAを止ピンHR8へ取付け、⑨割ピンで抜け止めをします。
5. ⑩ロッドタンブラを⑥センサーアームへ取付け、⑦Rピンで抜け止めをします。

#### 補足

- ⑧プッシュロッドAには⑩ロッドタンブラを⑪小形ナット⑫平座金で組付けてあります。
- ⑧プッシュロッドAの長さ調整は、次の「調整のしかた」の2を参照してください。

## 調整のしかた

### △注意

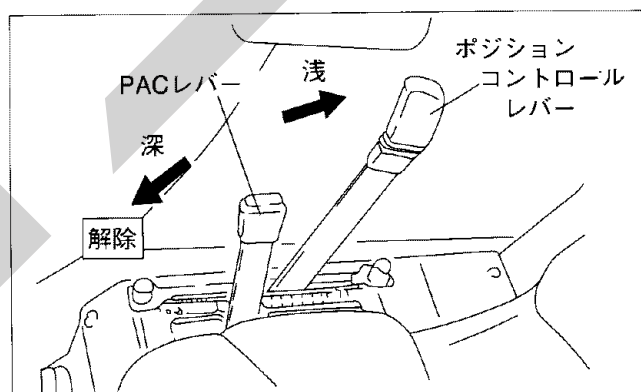
- トラクターの取扱説明書「油圧装置の取扱い」の項をよく読んでください。守らないとケガや機械の損傷につながります。
- オート装置の調整をするときは、トラクターのエンジンを停止し、メインスイッチを「切」にして、おこなってください。守らないとケガや機械の損傷につながります。

オート装置を使用する場合の操作・調整は、トラクターの取扱説明書をよく読み、おこなってください。

- ① トラクターにドライブハローを装着します。

ドライブハローの取扱説明書をよく読み、トラクターにドライブハローを装着してください。

- (1) トラクターのPACレバーを「解除」位置にしてエンジンを始動します。



- (2) ドライブハローのスタンドを外し、トラクターのコントロールレバーを操作し、ドライブハローのレーキを地面から2～3 cm浮かせ、エンジンを停止します。

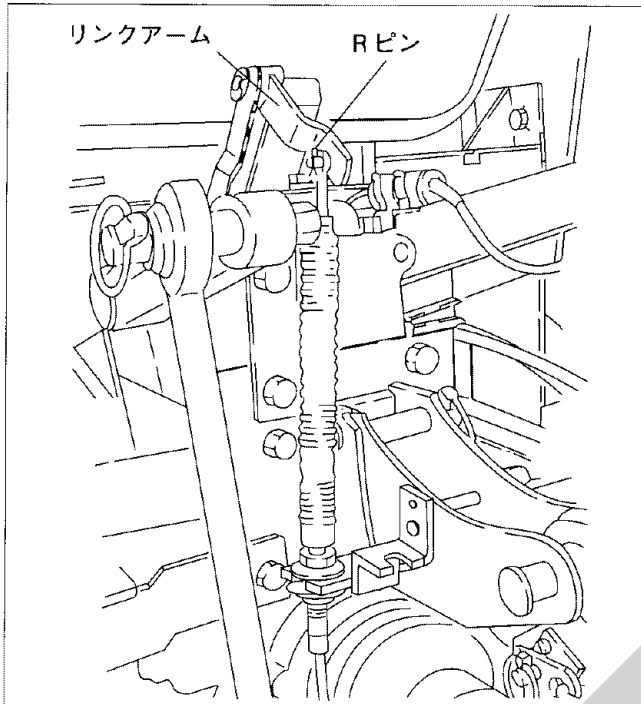
- (3) ⑬プッシュプルケーブル(短)の先端に⑭小形ボルト⑮小形ナットを取付け、さらに⑭小形ボルトを⑥センサーアームの図の位置に取付け、⑮バネ座金付小形ナットでロックします。

#### 補足

⑬プッシュプルケーブル(短)の先端がスムーズに回転するように調整してください。

- (4) ⑬プッシュプルケーブル(短)の OUTER部を①アーム取出板の図の位置に取付け、ロックナットで仮止めをします。

(5) ⑬プッシュプルケーブル(短)のもう一方のアウト  
部を⑯PACワイヤー固定ブラケットに取付け、ロ  
ックナットで仮止めをし、先端をトラクターのリン  
クへ取付けます。



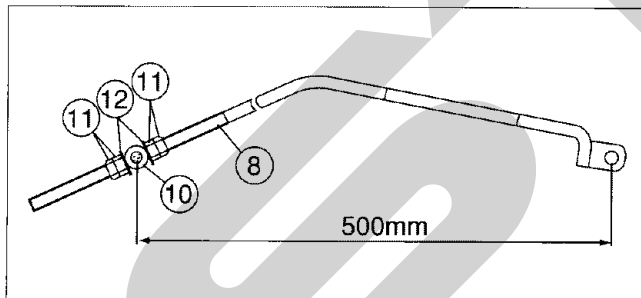
(2) トラクターのエンジンを始動し、PACレバーを  
「最浅」位置にしてもドライブハローが上がらず、  
手でドライブハローのレーキを少し持ち上げると  
油圧が働いて自動的にドライブハローが上がり、  
手を離すとドライブハローが降下すれば調整は完  
了です。

**補足**

PACレバーを「最浅」位置にしたときに、ドラ  
イブハローが上がれば、調整不良ですので、ド  
ライブハローを元の位置まで下げ、エンジンを  
停止し、⑬プッシュプルケーブル(短)の張りを  
少したるませ、再度(2)の項の確認をおこなっ  
てください。

**2. プッシュロッドAの長さの調整**

⑧プッシュロッドAと⑩ロッドタンブラの長さを  
500mmに調整します。



**3. プッシュプルケーブル(短)の調整**

(1) トラクターのリンクを2mm位押し上げるように、⑬  
プッシュプルケーブル(短)のアウト部の調整ネジ  
で調整します。

**4. オート操作**

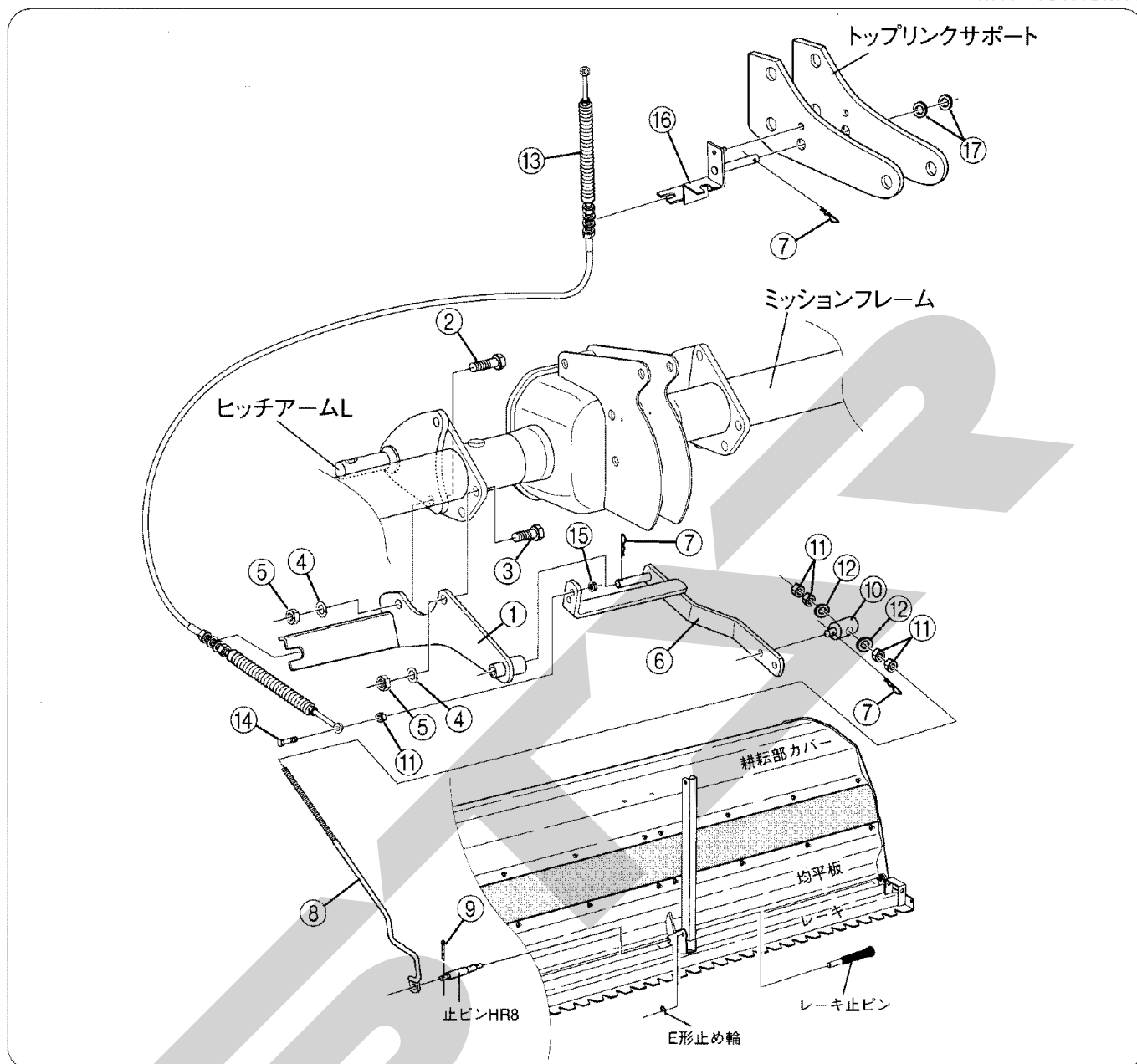
トラクターの取扱説明書「PACレバー」の項をよく  
読み、操作してください。

**5. 保守・点検整備**

作業が終了したら、オート装置の動く部分に注油  
し、サビを防いでください。

# 部品表

MTP-161HCM10



※部品注文の際には、部品番号の頭にESをつけてご注文お願い致します。 例) ES8173 286000

No.	部品番号	部品名	数量	備考	No.	部品番号	部品名	数量	備考
1	8173 286000	アーム取出板	1		10	5283 010300	ロッドタンブラ	1	
2	0310 012040	ボルト M12×40	1		11	0420 008001	小形ナット M8	5	
3	0310 012030	ボルト M12×30	1		12	0930 008000	平座金 M8	2	
4	0931 012000	パネ座金 M12	2		13	8173 148000	プッシュプルケーブル (短)	1	12077833000
5	0410 012001	ナット M12	2		14	0320 008035	小形ボルト M8×35	1	
6	8173 169002	センサーアーム	1		15	0490 008001	パネ座金付小形ナット M8	1	
7	0832 200010	Rピン A-10	3		16	8173 149000	PACワイヤー固定ブラケット	1	12077834001
8	8173 159000	プッシュロッドA	1		17	0930 012000	平座金 M12	2	
9	0832 102520	割ピン 2.5×20	1						